

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-328208

(43)Date of publication of application : 30.11.1999

(51)Int.Cl. G06F 17/30

(21)Application number : 10-135428

(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH
CORP <NTT>

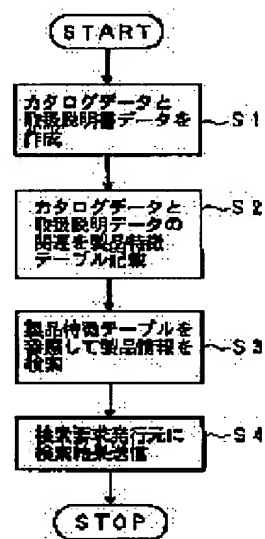
(22)Date of filing : 18.05.1998

(72)Inventor : OGAWA AKIHISA
INMAKI NAOFUMI**(54) PRODUCT CATALOG MANAGEMENT METHOD AND SYSTEM AND STORAGE
MEDIUM STORING PRODUCT CATALOG MANAGEMENT PROGRAM**

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a product catalog management method/system which can manage a product catalog by pairing an instruction manual and to provide a storage medium which stores a product catalog management program.

SOLUTION: In this method/system, simple data on a product are produced as catalog data and detailed data on the product are produced as instruction manual data (S1). The relation between the catalog data and the instruction manual data is described by using a product feature table (S2). Then, the catalog data and the instruction manual data on the designated product to be retrieved are retrieved by referring to the product feature table (S3) and these retrieval results are sent to a retrieval request issuer (S4).

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of
rejection][Kind of final disposal of application other
than the examiner's decision of rejection or
application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection][Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-328208

(43) 公開日 平成11年(1999)11月30日

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/30

識別記号

F I

G 0 6 F 15/401

15/40

3 2 0 C

3 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平10-135428

(22) 出願日 平成10年(1998) 5 月18日

(71) 出願人 000004226

日本電信電話株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

(72) 発明者 小川 明久

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本

電信電話株式会社内

(72) 発明者 印牧 直文

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本

電信電話株式会社内

(74) 代理人 弁理士 伊東 忠彦

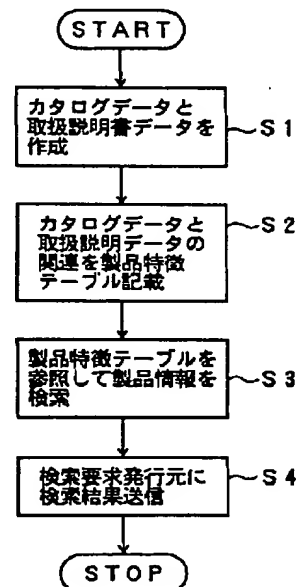
(54) 【発明の名称】 製品カタログ管理方法及びシステム及び製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体

(57) 【要約】

【課題】 製品のカタログに取扱説明書をペアにして管理することが可能な製品カタログ管理方法及びシステム及び製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体を提供する。

【解決手段】 本発明は、製品に関する簡易なデータをカタログデータとして作成し、該製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして作成し、カタログデータと前記取扱説明書データとの関連を製品特徴テーブルを用いて記載し、製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品のカタログデータと取扱説明書データとを検索して、検索結果を検索要求発行元に送信する。

本発明の原理を説明するための図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 消費者に提供する製品カタログを管理するための製品カタログ管理方法において、製品に関する簡易なデータをカタログデータとして作成し、該製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして作成し、

前記カタログデータと前記取扱説明書データとの関連を製品特徴テーブルを用いて記載し、

前記製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品のカタログデータと取扱説明書データとを検索して、検索結果を検索要求発行元へ送信することを特徴とする製品カタログ管理方法。

【請求項2】 前記製品特徴テーブルに前記カタログデータと前記取扱説明書データとの関連を記載する際に、前記カタログデータと前記取扱説明書データの特定の領域を指定して、前記製品特徴テーブルの各項目に指定領域を対応させて結合させる請求項1記載の製品カタログ管理方法。

【請求項3】 消費者に提供する製品カタログを管理するための製品カタログ管理システムであって、作成された製品に関する簡易なデータをカタログデータとして格納するカタログデータ記憶手段と、

作成された製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして格納する取扱説明書データ記憶手段と、

前記カタログデータと前記取扱説明書データとの関連を記載するための製品特徴テーブルを生成する製品特徴テーブル生成手段と、

前記製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品情報を、前記カタログデータ記憶手段と前記取扱説明書データ記憶手段とを検索して、検索要求発行元に検索結果を出力する検索手段とを有することを特徴とする製品カタログ管理システム。

【請求項4】 前記製品特徴テーブル生成手段は、前記カタログデータ記憶手段と前記取扱説明書データ記憶手段の特定の領域を指定して、前記製品特徴テーブルの各項目に指定領域を対応させて結合させる領域切り出し手段を含む請求項3記載の製品カタログ管理システム。

【請求項5】 前記領域切り出し手段は、前記製品特徴テーブルの項目に対して、前記カタログデータ記憶手段における前記カタログデータ及び、前記取扱説明書データ記憶手段の取扱説明書データの開始アドレス及び終了アドレスを設定する手段を含む請求項4記載の製品カタログ管理システム。

【請求項6】 前記検索手段は、前記消費者に検索結果を出力する際に、前記カタログデータ及び前記取扱説明書データとを結合して表示可能な情報として送信する手段を含む請求項3記載の製品カタログ管理システム。

【請求項7】 消費者に提供する製品カタログを管理す

るための製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体であって、

作成された製品に関する簡易なデータをカタログデータとしてカタログデータ記憶手段に格納させるカタログデータ格納プロセスと、

作成された製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして取扱説明書データ記憶手段に格納させる取扱説明書データ格納プロセスと、

前記カタログデータと前記取扱説明書データとの関連を記載するための製品特徴テーブルを生成する製品特徴テーブル生成プロセスと、

前記製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品に対応する製品情報を、前記カタログデータ記憶手段と前記取扱説明書データ記憶手段とを検索して、検索要求発行元に検索結果を出力させる検索プロセスとを有することを特徴とする製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項8】 前記製品特徴テーブル生成プロセスは、前記カタログデータ記憶手段と前記取扱説明書データ記憶手段の特定の領域を指定して、前記製品特徴テーブルの各項目に指定領域を対応させて結合させる領域切り出しプロセスを含む請求項7記載の製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項9】 前記領域切り出しプロセスは、前記製品特徴テーブルの項目に対して、前記カタログデータ記憶手段における前記カタログデータ及び、前記取扱説明書データ記憶手段の取扱説明書データの開始アドレス及び終了アドレスを設定するプロセスを含む請求項8記載の製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項10】 前記検索プロセスは、前記消費者に検索結果を出力する際に、前記カタログデータ及び前記取扱説明書データとを結合して表示可能な情報として送信させるプロセスを含む請求項7記載の製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、製品カタログ管理方法及びシステム及び製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体に係り、特に、販売業者が製品の広告宣伝の際に用いるカタログに対してカタログでは不足している情報を補うため、製品のカタログを管理する際に、取扱説明書をペアにして管理するための製品カタログ管理方法及びシステム及び製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】図9は、従来のカタログによる製品の選択の状態を示す。同図に示すように、従来は、販売業者が作成するカタログ100を消費者が見て購入する製品の選択を行う。販売業者は新製品に関して、カタログを

作成する際に、カタログの内容を充実させることにより消費者の購買意欲を増進させる。一方、消費者は、製品購入の際に、種々の販売業者からカタログを入手し、当該カタログを見て欲しい商品等の購入を判断する。この際、カタログだけでは表記されていない特殊な部品や器具、メンテナンス、アフターサービスについての情報を販売業者に問い合わせる等して情報を収集し、商品購入等を判断する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来のように、販売業者がカタログを消費者に提供し、消費者が当該カタログを見る、または、その他の情報を販売業者から入手するという方法では、以下のような問題が発生する。販売業者は新製品に関してカタログを作成する際に、カタログの内容を充実させればさせるほど、広告宣伝費が増大するという問題がある。

【0004】また、消費者は製品購入の際、カタログだけでは表記されていない特殊なネジやナット、特殊な器具等の補充方法や、メンテナンス及びアフターサービスについての情報が知り得ず、更に販売員も不在の場合は、これらの情報を収集することが困難になり、購買力が低下するという問題がある。また、製品購入時におけるカタログには取扱説明書が記載されていないため、当該製品の特異性や使い勝手等がわからず、購入してから支給される取扱説明書を見てから当該製品の本質的な内容を知ることになる。このため、購入後における問題が発生する。

【0005】さらに、複数の他社製品をカタログを利用して比較選択する場合、記載されている項目が概要だけのものから、操作特性や使用環境等まで記載されているものまでと各社のカタログによってそれぞれ異なることから、価格及び性能等に関する製品比較が困難であるという問題がある。本発明は、上記の点に鑑みなされたもので、製品のカタログに取扱説明書をペアにして管理することが可能な製品カタログ管理方法及びシステム及び製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】図1は、本発明の原理を説明するための図である。本発明（請求項1）は、消費者に提供する製品カタログを管理するための製品カタログ管理方法において、製品に関する簡易なデータをカタログデータとして作成し、該製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして作成し（ステップ1）、カタログデータと取扱説明書データとの関連を製品特徴テーブルを用いて記載し（ステップ2）、製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品のカタログデータと取扱説明書データとを検索して（ステップ3）、検索結果を検索要求発行元に送信する（ステップ4）。

【0007】本発明（請求項2）は、製品特徴テーブル

にカタログデータと取扱説明書データとの関連を記載する際に、カタログデータと取扱説明書データの特定の領域を指定して、製品特徴テーブルの各項目に指定領域を対応させて結合させる。図2は、本発明の原理構成図である。

【0008】本発明（請求項3）は、消費者に提供する製品カタログを管理するための製品カタログ管理システムであって、作成された製品に関する簡易なデータをカタログデータとして格納するカタログデータ記憶手段520と、作成された製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして格納する取扱説明書データ記憶手段530と、カタログデータと取扱説明書データとの関連を記載するための製品特徴テーブル510を生成する製品特徴テーブル生成手段600と、製品特徴テーブル510を参照して、検索指定された製品情報を、カタログデータ記憶手段520と取扱説明書データ記憶手段530とを検索して、検索結果を検索要求発行元に出力する検索手段400とを有する。

【0009】本発明（請求項4）は、製品特徴テーブル生成手段600において、カタログデータ記憶手段520と取扱説明書データ記憶手段530の特定の領域を指定して、製品特徴テーブル510の各項目に指定領域を対応させて結合させる領域切り出し手段を含む。本発明（請求項5）は、領域切り出し手段において、製品特徴テーブルの項目に対して、カタログデータ記憶手段520におけるカタログデータ及び、取扱説明書データ記憶手段530の取扱説明書データの開始アドレス及び終了アドレスを設定する手段を含む。

【0010】本発明（請求項6）は、検索手段400において、消費者に検索結果を出力する際に、カタログデータ及び取扱説明書データとを結合して表示可能な情報として送信する手段を含む。管理システム。本発明（請求項7）は、消費者に提供する製品カタログを管理するための製品カタログ管理プログラムを格納した記憶媒体であって、作成された製品に関する簡易なデータをカタログデータとしてカタログデータ記憶手段に格納させるカタログデータ格納プロセスと、作成された製品に関する詳細なデータを取扱説明書データとして取扱説明書データ記憶手段に格納させる取扱説明書データ格納プロセスと、カタログデータと取扱説明書データとの関連を記載するための製品特徴テーブルを生成する製品特徴テーブル生成プロセスと、製品特徴テーブルを参照して、検索指定された製品に対応する製品情報を、カタログデータ記憶手段と取扱説明書データ記憶手段とを検索して、検索結果を検索要求発行元に出力させる検索プロセスとを有する。

【0011】本発明（請求項8）は、製品特徴テーブル生成プロセスにおいて、カタログデータ記憶手段と取扱説明書データ記憶手段の特定の領域を指定して、製品特徴テーブルの各項目に指定領域を対応させて結合させる

領域切り出しプロセスを含む。本発明（請求項9）は、領域切り出しプロセスにおいて、製品特徴テーブルの項目に対して、カタログデータ記憶手段におけるカタログデータ及び、取扱説明書データ記憶手段の取扱説明書データの開始アドレス及び終了アドレスを設定するプロセスを含む。

【0012】本発明（請求項10）は、検索プロセスにおいて、消費者に検索結果を出力する際に、カタログデータ及び取扱説明書データとを結合して表示可能な情報として送信させるプロセスを含む。上記のように、本発明では、通常、製品の購入後にもらう取扱説明書を製品の購入の際に表示、提示することが可能となる。このため、消費者は、本来購入後に把握していた情報を購入前に知り得ることが可能となり、製品の選択時においてその適合性等を認識することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】図3は、本発明の概要を説明するための図である。同図に示すように、本発明では、販売業者側では、カタログ100と取扱説明書200をペアにして消費者に提供することで、消費者は、ペアとなっているカタログ情報を参照して、購入する製品を選択することができる。

【0014】図4は、本発明のシステム構成を示す。同図に示す構成は、販売業者のオペレータが扱う端末装置1000とカタログ作成システム2000から構成される。カタログ作成システム2000は、入出力インタフェース制御処理部300、検索部400、記憶部500、製品特徴テーブル生成部600及び制御部700から構成される。

【0015】記憶部500は、製品特徴テーブルデータ部510、カタログデータ部520及び取扱説明書データ部530から構成される。製品特徴テーブル生成部600は、領域切り出し処理部610及び対応アドレス処理部620から構成される。端末装置1000は、ブラウザを介して入出力インタフェース制御処理部300にアクセスを行うものとする。

【0016】端末装置1000からカタログ作成システム2000にアクセスされた場合の動作を以下に示す。カタログ作成システム2000の制御部700の指令により、入出力インタフェース制御処理部300は、端末装置1000から入力されるカタログデータ及び取扱説明書データを受け取り、カタログデータをカタログデータ部520に、取扱説明書データを取扱説明書データ部530にそれぞれ転送する。カタログデータや取扱説明書データは、画像や音声を含むマルチメディア情報を扱うSGML形式やHTML形式で作成され、格納されるものとする。

【0017】カタログデータ部520と取扱説明書データ部530から返答されるカタログデータ及び取扱説明書データを、入出力インタフェース制御処理部300

は、表示画面形式に変換し、カタログデータ及び取扱説明書データの入力内容を確認のため、端末装置1000に送信する。端末1000は、ブラウザを介して容易にその内容を見ることができる。

【0018】入出力インタフェース制御処理部300は、カタログデータ部520からカタログデータと取扱説明書データ部530から取扱説明書データとを送信完了後、起動の指令を製品特徴テーブル生成部600に通知する。起動指令の通知に従って、製品特徴テーブル生成部600は、カタログデータ部520と取扱説明書データ部530に基づいて、製品特徴テーブルデータ部510のデータ生成を開始する。

【0019】まず、領域切り出し処理部610は、カタログデータ部520のカタログデータと取扱説明書データ部530の取扱説明書データとを、入出力インタフェース制御処理部300を経由して、端末装置1000に出力する。出力完了後、端末装置1000は、カタログデータ部520のカタログデータと取扱説明書データ部530の取扱説明書データに関する表示画面の中から、それぞれの項目である概要、操作特性、環境、メンテナンス、アフターサービス、設置条件等の切り出し領域の内容を、入出力インタフェース制御処理部300及び領域切り出し部610を経由して、対応アドレス処理部620に転送する。

【0020】転送完了後、対応アドレス処理部620は、カタログデータ及び取扱説明書データに関して、各項目の切り出し領域の開始アドレス及び終了アドレスを算出して、その結果を製品特徴テーブルデータ部510に格納する。次に、カタログデータ及び取扱説明書データとの製品情報に関する検索について説明する。

【0021】まず、端末装置1000から必要とする製品のカタログデータ及び取扱説明書データとの検索要求条件情報を入力する。例えば、『98年製造、日本メーカーのAV機能付き、21インチ型カラーテレビ』と入力する。入出力インタフェース制御処理部300は、端末装置1000から入力された検索要求条件情報に基づいて、その情報を検索部400に転送する。検索部400は、入出力インタフェース制御処理部300から転送された検索要求条件情報を抽出するための処理を施し、記憶部500の製品特徴テーブルデータ部510とカタログデータ部520及び取扱説明書データ部530への検索を実施する。

【0022】このようにして、検索されたカタログデータと取扱説明書データを1つの製品情報として結合して、入出力インタフェース制御処理部300を介して、端末装置1000に返却する、または、消費者の端末装置にネットワークを介して送信する。

【0023】

【実施例】以下、図面と共に本発明の実施例を説明する。図5は、本発明の一実施例の記憶部の構成を示す。

同図に示す記憶部500は、製品特徴テーブルデータ部510とカタログデータ部520及び取扱説明書データ部530から構成され、これらの詳細を図6に示す。

【0024】図6に示す製品特徴テーブル510は、ソース項目512と比較項目513に分かれており、その項目にカタログデータと取扱説明書データのそれぞれの項目ごとに対応した、開始アドレスと終了アドレスを付与する形となる。パソコン等の端末装置1000から操作する場合、まず、カタログデータ部520と取扱説明書データ部530にカタログデータと取扱説明書データである製品情報を入力する。カタログデータと取扱説明書データは、SGML形式やHTML形式作成されるものとする。

【0025】カタログデータ部520には、カタログデータとして、製品の名称、概要、価格等、製品に関する簡単な情報が含まれている。取扱説明書データ部530には、取扱説明書データとして、製品の名称、概要、操作特性、環境、メンテナンス、アフターサービス、設置条件等、製品に関する詳細な情報が含まれている。カタログデータ部520と取扱説明書データ部530に、入力したカタログデータと取扱説明書データとの製品情報を、製品特徴テーブル511に対応アドレスとしてリンクを張る。製品特徴テーブル511は、予めテンプレートとして作成しておき、記憶部500に記憶させておくものとする。その際、カタログデータ部520と取扱説明書データ部530に入力したカタログデータと取扱説明書データとの製品情報を、各項目毎に開始アドレスと終了アドレスに分けて認識させる。そして、製品特徴テーブル510のソース項目512には、カタログデータの全体の開始アドレス101と終了アドレス199と取扱説明書データにおける、全体の開始アドレス201と終了アドレス299を貼り付ける。また、製品特徴テーブル511の比較項目513には、カタログデータ部520のカタログデータと、取扱説明書データ部530の取扱説明書データとの製品情報における各項目ごとの開始アドレス(101、201)と終了アドレス(199、299)を張り付ける。これにより、カタログデータ部520と取扱説明書データ部530のカタログデータと取扱説明書データとの製品情報は、製品特徴テーブル510のカタログデータと取扱説明書データとの製品情報とリンクが張られた状態となり、消費者は、製品特徴テーブル510からカタログデータ部520のカタログデータと、取扱説明書データ部530の取扱説明書データからなる製品情報を、併用して見る事が可能となり、カタログデータだけでは表記されていない不足情報を、取扱説明書データにおいて補うため、製品のカタログデータに取扱説明書データをベアにして格納することができる。

【0026】格納時における表示画面の例を図7に示す。なお、特徴テーブル510として、項目内容及び項

目数を定めた数分のテンプレートを生成し、記憶部500に格納しておくものとする。同図において、始めに、製品特徴テーブル510に関するソース項目512に、カタログデータと取扱説明書データを格納する方法として、オペレータにより、ソース項目512のカタログ枠の位置550に、カタログデータ部520の全領域Xをマウス等で指定してリンク付けする作業を行う。なお、HTML形式ファイルの一部領域をマウス等で指定した他の場所にリンク付するものとしては、ハイパーテキスト編集ソフト等の公知の技術を使用して容易に編集できるものとする。

【0027】同様に、オペレータにより、ソース項目512の取扱説明書データ枠の位置560に、取扱説明書データ部530の全領域Yをマウス等で指定してリンク付けする。次に、製品特徴テーブル511に関する比較項目513に、カタログデータと取扱説明書データとを格納する方法を説明する。

【0028】比較項目513にカタログ枠の位置551に、オペレータがカタログデータ部520の部分領域x1をマウス等で指定してリンク付けし、同様に、比較項目513の取扱説明書データ枠の位置561に、取扱説明書データ部530の部分領域y1をマウス等で指定してリンク付けする。上記の動作により、記憶部500の製品特徴テーブル510への格納が終了する。

【0029】次に、検索時の動作について説明する。図8は、本発明の一実施例の検索時の表示画面の例である。同図は2種類の製品検索を行う場合を例として説明する。まず、オペレータにより、一つ目の製品情報が記載されたAテーブル514における取扱説明書データ部530の取扱説明書データの比較項目513を、製品特徴テーブル510の領域Vにドラッグして格納する。次に、2つ目の製品情報が記載された、Bテーブル515における取扱説明書データ部530の取扱説明書データの比較項目513を、製品特徴テーブル510の領域Wにドラッグして格納する。

【0030】これにより、製品特徴テーブル510は、2種類の製品に関する情報が格納されたことになり、任意の項目を見ることが可能となる。上記の検索結果は、記憶部500から検索部300と出力インタフェース制御処理部300とを経由して表示画面形式に変換され、端末装置1000に出力する。当該端末装置1000は、販売業者側の端末装置として説明したが、検索された結果をネットワークを介して消費者側の端末装置に直接転送することも勿論可能である。

【0031】また、上記の実施例は、図4に示す構成に基づいて説明したが、この例に限定されることなく、入力インタフェース制御処理部300、検索部400、製品特徴テーブル静止部600及び制御部700をプログラムとして構築し、当該カタログ作成システム2000に接続されるディスク装置や、フロッピーディスクや

CD-ROM等の可搬記憶媒体に格納しておき、本発明を実施する際に、インストールすることにより容易に本発明を実現できる。

【0032】なお、本発明は、上記の実施例に限定されることなく、特許請求の範囲内で種々変更・応用が可能である。

【0033】

【発明の効果】上述のように、本発明によれば、カタログと取扱説明書とを検索するための製品特徴テーブルを用いることによって、消費者が製品購入の際に、当該カタログと取扱説明書を併用して見ることができるため、カタログを作成する際に、冗長な、または、重複した内容を記述する必要がなくなり、広告宣伝費を低減化できる。

【0034】また、消費者は製品購入の際、販売店員が不在で、カタログでは表記されていない特殊なネジやナット、特殊な器具等の補充方法や、メンテナンス及びアフターサービスについて、当該取扱説明書を利用することによって、購入後の使用状態を事前に考慮でき、購買力が増大する。さらに、複数の他社製品をカタログを利用して比較選択する場合、製品特徴テーブルの比較項目を見ることによって、各製品の比較が容易にできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理を説明するための図である。

【図2】本発明の原理構成図である。

【図3】本発明の概要を説明するための図である。

【図4】本発明のシステム構成図である。

【図5】本発明の一実施例の記憶部の構成図である。

【図6】本発明の一実施例の記憶部を説明するための図である。

【図7】本発明の一実施例の格納時における表示画面の例である。

【図8】本発明の一実施例の検索時の表示画面の例である。

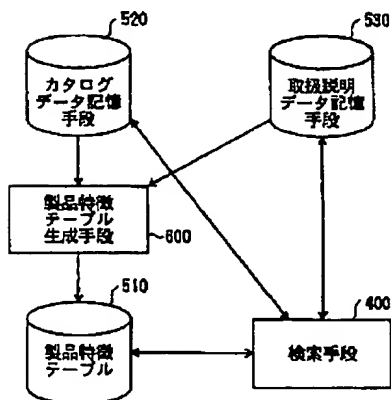
【図9】従来のカタログによる製品の選択の状態を示す図である。

【符号の説明】

100 カタログ
101 開始アドレス
199 終了アドレス
200 取扱説明書
201 開始アドレス
299 終了アドレス
300 入出力インタフェース制御処理部
400 検索部、検索手段
500 記憶部
510 製品特徴テーブルデータ部、製品特徴テーブル
512 ソース項目
513 比較項目
514 Aテーブル
515 Bテーブル
520 カatalogデータ部、カatalogデータ記憶手段
530 取扱説明書データ部、取扱説明書データ記憶手段
550, 551, 560, 561 位置
600 製品特徴テーブル生成部、製品特徴テーブル生成手段
610 領域切り出し処理部
620 対応アドレス処理部
700 制御部
1000 端末装置
1010 モニタ画面
2000 カタログ作成システム

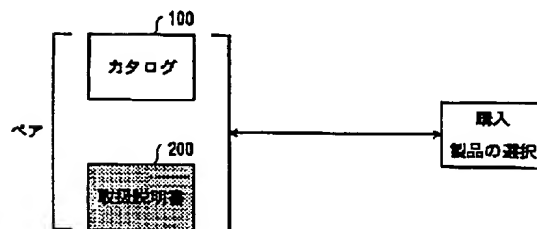
【図2】

本発明の原理構成図



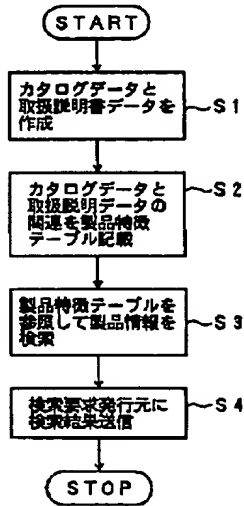
【図3】

本発明の概要を説明するための図



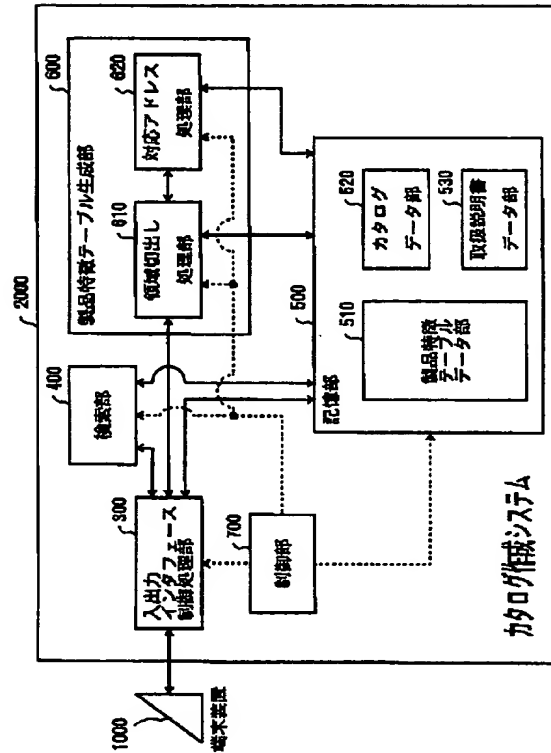
【図1】

本発明の原理を説明するための図



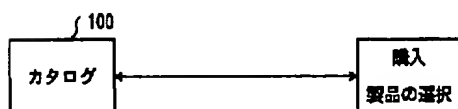
【図4】

本発明のシステム構成図



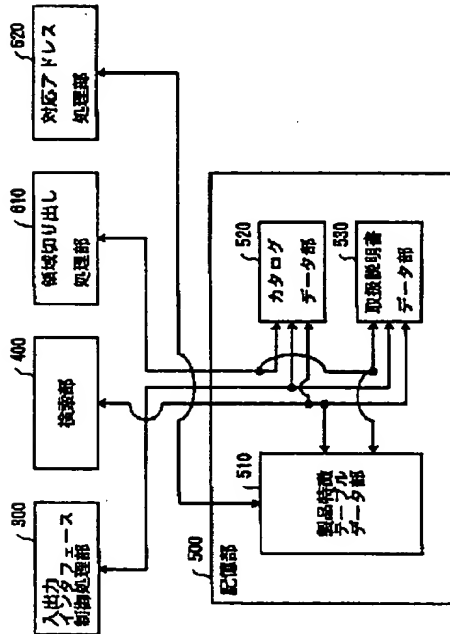
【図9】

従来のカタログによる製品の選択の状態を示す図



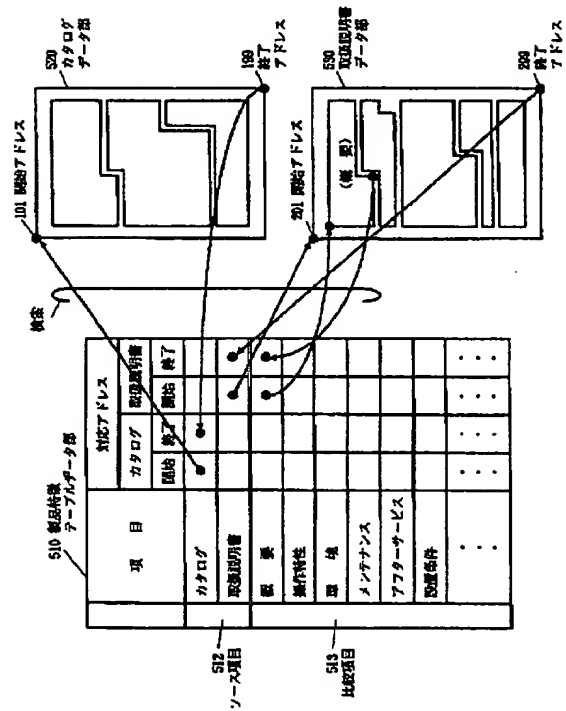
【図5】

本発明の一実施例の記憶部の構成図



【図6】

本発明の一実施例の記憶部を説明するための図



【图 8】

本発明の一実施例の検索時の表示画面の例

